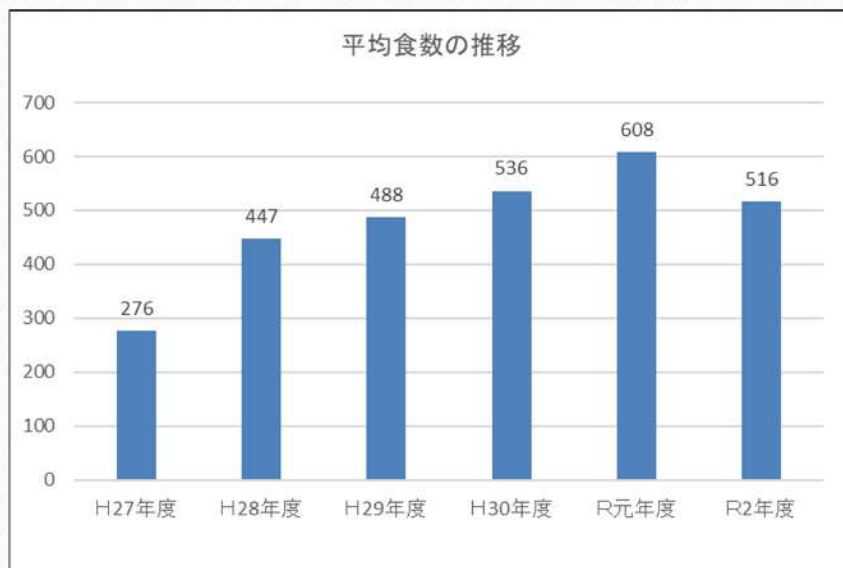


大野城市立中学校
給食選択制度
充実にかかる
今後の方策について



教育政策課

1. 現状と課題



R1：当初目標の平均食数600食/日 達成

R2以降：新型コロナウイルス感染拡大の影響により、喫食数減少

喫食数の増加に繋がる新たな方策を展開し、選択制給食の充実を図る必要がある

2. 大野城市立中学校給食選択制度 向上委員会の設置

◇給食選択制度の基軸であるランチ給食サービスの
充実に向けた方策を検討

◇弁当方式の意義やパン販売のあり方を検討

⇒本市立中学校給食選択制度全体の魅力向上を図る

3. 委員会の構成

【委員会（7名）】

- i 給食について専門的な知識を有する者（1名）
- ii 中学校校長会及び小学校校長会の代表者（2名）
- iii 中学校及び小学校のPTAの代表者（2名）
- iv 教育長が指名する者（2名）

【専門部会（20名以内）】

委員会で抽出された課題解決のため、必要に応じて設置

- i 給食について専門的な知識を有する者（1名）
- ii 学校給食業務に関係する者（5名以内）
- iii 中学校及び小学校のPTAの代表者（5名以内）
- iv 教育長が指名する者（2名）
- v 中学校生徒の代表者（5名以内）
- vi 教育委員会（2名以内）

4. 検討内容

委員会 第1回 令和4年2月下旬開催

- 中学校給食選択制度導入の経緯の説明
- アンケート（生徒・教職員・保護者）分析結果の説明
- 今後取組予定の事業の説明 等

委員会 第2回 令和4年5月下旬開催

- 課題の確認及び委員からの提案
- 意見交換
- 専門部会に依頼する検討事項の確認 等

専門部会 第1回 令和4年7月下旬開催

- 専門部会の役割の説明
- 各委員（生徒・保護者・市民・教職員・教育委員会）の立場からの意見表明

専門部会 第2回 令和4年8月下旬開催

- 意見交換
- 委員会に報告する内容の確認

委員会 第3回 令和4年10月下旬開催

- 今年度実施事業の進捗報告及び専門部会の検討結果報告
- 意見交換
- 今年度実施事業の進捗状況及び専門部会の検討結果の総括 等

委員会 第4回 令和5年2月下旬開催

- 今年度の事業実施及び広報活動の報告と効果の説明
- 意見交換
- 課題の確認及び次年度以降の取組 等

5. 主な実施予定事業

◇就学援助対象者の補助方法の変更（令和4年度）

【現行】

就学援助対象者が一旦ランチ給食の代金250円を支払い、
後日その代金を就学援助費として支給

【新制度】

就学援助申請時にランチ給食の利用申込を行うことで、
注文不要・代金負担不要

◇ 月間券の導入（令和4年度）

- 現行の当日券、前日券、週間券に加え、月間券を新たに導入

◇ 注文の電子化（令和4年度）

- 現行の券売機を使用した注文方法を、スマートフォンアプリを利用して注文できる選択肢を追加することにより、キャッシュレスで注文しやすい環境を構築する。

◇ 保温カート購入（令和4年度～令和6年度）

- 今後の中学校ランチ給食の利用者数増加に対応するため、安定した提供に必要な保温カートの調達を行う。

6. 中学校給食選択制度の広報

◇ 学校訪問

イベントランチの実施期間（1/17～1/21）

市マスコットキャラクターと一緒に
生徒にアピール

- ・・・KBCふるさとウィッシュ
ケーブルテレビ取材

◇ 市広報

2/15日市広報に折込及び特集記事を掲載

